

# 行財政改革市民会議(平成24年度第2回) 会議録

日時：平成25年3月27日(水)

午後7時～9時

場所：市長公室

## 出欠状況

委員長	副委員長				
関野	関	五十嵐	江村	遠藤	大島
○	○	○	○	○	○
加藤	齋木	田中	羽石	柳田	
○	欠	○	○	欠	
事務局(政策企画課)		課長、副課長、照屋			

内 容
<p>1 開 会 政策企画課長</p> <p>2 あいさつ 関野委員長</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) 平成24年度行財政改革の実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料に基づき、事務局より説明</li> </ul> <p>(2) その他</p> <p>①市民意識調査結果概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料に基づき、事務局より説明</li> </ul> <p>○質疑</p> <p>委 員：回答者の年齢別データはあるか。</p> <p>事務局：ある。30歳代～50歳代は、回答者の内訳での割合と市の人口での割合とほぼ同じだが、傾向として10～20歳代の回答率が低く、60歳代以上の方の回答率が高い。</p> <p>委 員：結果概要を見て、高齢者の答えが多く反映されている気がした。年代が均等でない。</p> <p>事務局：若い世代にも回答してもらえる工夫は必要。</p> <p>委 員：こういうものは年齢が増さないと興味が出てこない。若い人はなかなか回答しない。ただ、これを「市民の意見です」といってよいのだろうか。重点的に取り組むべき課題で高齢者福祉の充実の順位が高いのは、高齢者の回答率が高いからではな</p>

いのだろうか。参考にしてよいのだろうか。

委員：住みよいと住み続けたいはイコールではなく、今さらよそへは行けないという人も住み続けたいと回答するかもしれない

事務局：確かにその可能性もある。施策についても、たとえば、教育分野で学校の施設整備の評価が低い、学校のトイレ改修やエアコン整備が進んでいることを知っている人と、知らない人とでは評価が違う。ちょうど学校に通っている子をもつ人だと、知っているだろうし、そうでない人は、学校が汚かったなあという印象のままかも知れない。結果に影響を与える要因はさまざまあるのだが、市民の声の傾向を知るということは大事。行革の取組みは、様々な機会を通じて情報提供していることで、結果のポイントが上がっているものもあるかもしれない。市民の声の傾向を押さえておくことや、どういう回答者がどう回答していて、それが過去の調査からどう変わっているのか、変わっていないのかを知ることが大事。居住地域や年齢など特徴により回答は異なる。今後、それぞれの担当課も含めて分析をし、政策形成に活かしていく。

委員：安全で快適な道路の整備、という施策が不満度1位であるが、幅や勾配に因り、車椅子で移動するのに危ない歩道がある。市に報告も提出しているが、道幅自体が狭いなど根本的な問題があり、解決が容易でない箇所があることは理解している。

委員：市税の徴収について、徴収率が下がってから戻すのは大変。市町村のやり方で徴収に差が出ることがないようにすべき。

事務局：滞納については、法令に基づき処理しているが、まずは、現年分をきちんと徴収することが大事と考えている。

委員：公平な税の負担と納税意識の向上を一層図るよう、市民にアピールしていくことが大事。

委員：ただ、財産調査に手間やお金をそんなにかけるわけにもいかない。難しいところである。

委員：意識調査で、買い物に便利、と買い物に不便がどちらも高い割合である。実際どういった状況なのか、さらなる分析が必要。

## ②窓口サービスの改善について

- ・雑誌掲載記事をもとに、事務局より説明。

### ○質疑

委員：費用をかけずに、大きな効果が出ていると思う。広告封筒についてもそうだが、収益が得られるのもいい。

委員：1階の窓口は目に見えて変わった。よくやったと思う。

委員：段差がなくなったのもありがたい。

委員：富士見市が少しずつ変化しているのを感じる。変化を恐れないのはいいこと。変化を恐れず良く変わってほしい。

## ③平成25年度当初予算について

・資料に基づき、事務局より説明

○質疑

委員：ふじみ野駅の駐輪場増設は、ふじみ野市からの拠出はあるのか。

事務局：当該駐車場にはなく、市は個人の使用料収入を得る。

委員：保育所が増えると、働きに出たいとの声が増える。そしてまた新たな、保育所に子どもを預けたいという需要が生じる。このため、保育所の整備見通しを立てることは難しい作業だと理解している。

委員：少子高齢化社会を少しでも抑制するためにも、保育所は必要。

委員：保育所をたくさん用意すれば、子育てしやすいということがアピールポイントになると思う。

委員：富士見市のよい点をアピールして人を呼び込む。また、悪い点は少しずつでも改善して人を呼び込むことが大事である。

4 閉会

(1) 閉会あいさつ

関野委員長

(2) 委員任期終了のお礼のことば

政策企画課長